

2016年を代表する魅力的なリノベーション事例を選出

「リノベーション・オブ・ザ・イヤー2016」ノミネート作品決定 12/15（木）授賞式・講評会を開催！

SNSで一般ユーザーが参加しノミネート作品を選考、住宅媒体編集者8名がグランプリを決定

一般社団法人リノベーション住宅推進協議会（東京都渋谷区・理事長：山本卓也）は、2016年を代表する魅力的なリノベーション事例を選ぶコンテスト「リノベーション・オブ・ザ・イヤー2016」（選考委員長：リノベーション住宅推進協議会 プロモーション委員会 委員長 島原万丈）の授賞式および審査員による講評会を12月15日（木）に東京大学本郷キャンパス内にて開催いたします。

当協議会会員各社のエントリー作品より、SNS（ソーシャル・ネットワーク・サービス）を活用した一般投票にて選ばれた51点のノミネート作品の中から、グランプリ・各部門最優秀作品賞・審査員賞を決定し、授賞式・講評会を行います。2016年を象徴するリノベーション事例が決定する瞬間を、是非ご覧下さい。

ノミネート作品：<http://www.renovation.or.jp/oftheyear/2016/nominate.html>

▲昨年度「リノベーション・オブ・ザ・イヤー2015」優秀作品

「リノベーション・オブ・ザ・イヤー」とは

本コンテストでは、リノベーションの楽しさ・魅力・可能性にフォーカスしつつ、消費者にとって関心の高い施工費別に、「500万円未満部門」、「800万円未満部門」、「800万円以上部門」、「無差別級部門」の4部門で事例を分類しノミネート作品を選出します。ノミネート作品はSNS（ソーシャル・ネットワーク・サービス）を活用し消費者の声を取り入れて決定。最終選考は、業界新聞や雑誌など住宅系メディアの編集長からなる選考委員（選考委員長：リノベーション住宅推進協議会プロモーション委員会委員長 島原万丈）が審査を行います。

12月15日（木）に開催する授賞式・講評会では、各メディアの審査員よりグランプリ、部門グランプリに輝いた各社の表彰をいたします。皆様のご参加をお待ちしております。

<http://www.renovation.or.jp/oftheyear/2016/>

開催概要

■選考委員：

選考委員長：島原 万丈（リノベーション住宅推進協議会 / プロモーション委員会委員長）

選考委員（五十音順・敬称略）：

池本 洋一 / SUUMO 編集長（株式会社リクルート住まいカンパニー）

圓角 航太 / KINFOLK MAGAZINE JAPAN 編集長（株式会社ネコ・パブリッシング）

君島 喜美子 / リライフプラス 編集者（株式会社扶桑社）

坂本 二郎 / LIVES 編集長（株式会社第一プロGRESS）

徳島 久輝 / RoomClip mag 編集長（Tunnel 株式会社）

八久保 誠子 / HOME'S PRESS 編集部 編集長（株式会社ネクスト）

濱口 重乃 / エル・デコ編集長（株式会社ハースト婦人画報社）

宮沢 洋 / 日経アーキテクチュア編集長（株式会社日経 BP 社）

■日時：2016年12月15日（木）

第一部 16:30～18:00（16:00 受付開始）

＜リノベーション・オブ・ザ・イヤー2016 授賞式・講評会＞

・結果発表・授賞式

・各メディア審査委員による講評会

第二部 18:20～20:00

＜望年会（懇親会）＞

・会費制：5000円/人

■会場：伊藤国際学術研究センター（東京大学本郷キャンパス内）

（第一部）伊藤謝恩ホール、（第二部）多目的ホール

リノベーション・オブ・ザ・イヤー2015の授賞式とトークイベントの様子



一般社団法人リノベーション住宅推進協議会について

消費者が安心して既存住宅を選べる市場をつくり、既存住宅の流通を活性化させることを目的に、2009年7月に発足したリノベーション業界団体です。現在、業界・業種の枠を超えた740社（正会員551社、賛助会員189社、特別会員4名・9法人・3自治体）が参画し、優良なリノベーションの統一規格「適合リノベーション住宅」を定め、建物タイプ別に品質基準を設定、普及浸透を推進しています。区分所有マンション専有部に関する品質基準を満たす「R1住宅（アールワンジュウタク）」、区分所有マンション共用部も含む品質基準「R3住宅（アールスリージュウタク）」、戸建住宅の品質基準「R5住宅（アールファイブジュウタク）」が運用されており、適合リノベーション住宅発行件数は、累計27,397件（2016年11月1日現在）。

<http://www.renovation.or.jp/>

名称：一般社団法人リノベーション住宅推進協議会

理事長：山本 卓也

設立：平成21年5月20日

住所：東京都渋谷区渋谷2-2-2 青山ルカビル4F

F A X 返信用紙

「リノベーション・オブ・ザ・イヤー2016」授賞式・講評会

この度、「リノベーション・オブ・ザ・イヤー2016」授賞式および講評会を実施いたします。ご多忙と存じますが、ご取材いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

- **日 時**： 12月15日(木) 受付開始 16:00 開始 16:30～
- **内 容**： **第一部 開始 16:30 ～ 終了予定 18:00**
 <リノベーション・オブ・ザ・イヤー2016 授賞式・講評会>
 - ・ 結果発表・授賞式
 - ・ 各メディア審査委員による講評会**第二部 開始 18:20 ～ 終了予定 20:00**
 <望年会(懇親会)>
 - ・ 会費制：5000円/人
- **場 所**： **伊藤国際学術研究センター(東京大学本郷キャンパス内)**
 東京都文京区本郷7-3-1
 (第一部) 伊藤謝恩ホール、(第二部) 多目的ホール

リノベーション住宅推進協議会 広報 石川 行
FAX : 03-5468-9226 (株式会社リビタ内)

必要事項をご記入の上、**12月12日(月)**までにご返信いただきますようお願い申し上げます。

ご出欠	<input type="checkbox"/> ご出席 <input type="checkbox"/> ご欠席		
貴社名		貴誌・紙名 番組名	
取材当日の代表者		ご同行者人数 (ご本人様含む)	人
TEL		FAX	
携帯電話		メールアドレス	
掲載・露出 予定日	月 日 ()		
備考欄	取材に関するご要望などございましたらご記入ください。		

<個人情報のご記入にあたって>

ご記入頂きました個人情報は、今回の発表会関連の出席者管理・ご連絡のみに利用させていただきます。関係者以外の第三者への提供・預託はおこないません。本返信状への個人情報の記入に関しましては、同意頂けた場合にのみご記入・ご返信をお願いいたします。